

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2001-184256(P2001-184256A)

【公開日】平成13年7月6日(2001.7.6)

【出願番号】特願平11-369459

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 12/06

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 9 5

G 0 6 F 12/06 5 1 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月20日(2004.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

C P Uと、レジスタを内蔵する周辺回路とを具備するシステム L S I において、
アドレスバスのアドレスデータを受けて前記レジスタ中の該当レジスタをアクセス可能に指示する制御手段と、
外部から前記各レジスタに設定すべきアドレスを取り込むアドレス取込手段と、
このアドレス取込手段が取り込んだアドレスとレジスタの対応付けを前記制御手段に設定するレジスタアドレス設定手段と
を具備したことを特徴とするシステム L S I。

【請求項2】

前記アドレス取込手段は、外部に接続される R O M に記憶されたデータをアドレスとして取り込むことを特徴とする請求項1に記載のシステム L S I。

【請求項3】

前記アドレス受取回路は、システムの電源が投入された際にアドレスを取り込むことを特徴とする請求項(1)または(2)に記載のシステム L S I。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【課題を解決するための手段】

本発明に係るシステム L S I は、C P Uと、レジスタを内蔵する周辺回路とを具備するシステム L S I において、アドレスバスのアドレスデータを受けて前記レジスタ中の該当レジスタをアクセス可能に指示する制御手段と、外部から前記各レジスタに設定すべきアドレスを取り込むアドレス取込手段と、このアドレス取込手段が取り込んだアドレスとレジスタの対応付けを前記制御手段に設定するレジスタアドレス設定手段とを具備したことを特徴とする。上記構成によって、レジスタを指示する制御の内容を変更してレジスタのアドレ

スを可変とすることができる。